　　　　　　　　　　　会話を作ってみよう！

　　　　　　　　　　　　　　　　グループ名　セッション9

　　　　　　　　　　　　　　　　名前　陳　文菲

A：「突然だけど、Bはよく電車で通勤するの？」

B：「電車じゃないけど、中国ではよく地下鉄を使っているよ」

A：「うん・・・中国の地下鉄もすごく便利だよね」

B：「大都会だったらね。たしか、Aさんは日本に行ったことがあると聞いたわ」

A：「ええ、だから中国の地下鉄と日本の電車を、どっちも使った経験があるよ。通勤時間に、どっちかというと、やっぱり日本の電車のほうが人がずっと多いな」

B：「え、そうなの？」

A：「そうそう、たまにも人が多すぎて、乗務員が残った人を電車の中に押さえなきゃいけない場合もあるよ」

B：「想像するだけで大変だな。自分はそんなに混んだ地下鉄に乗ったことがないかも。」

A：「それはふつうに羨ましい！」

B：「あ、でも休日に地下鉄の中で、子供がはしゃいてて、席に立ったり、走ったりしているのを見たことがある、やばって思うよね」

A：「本当そう・・・そういえば朝のことを思い出した」

B：「何があったの？」

A：「それはさ、通勤時間に地下鉄に入ったら、匂いがすごいの朝ご飯を食べてる人がいるよ」

B：「それって、降りるまでその匂いを我慢しなきゃいけなくなったってこと？」

A：「その通り」

B：「・・・信じられん」

A：「でしょ。まぁ、時間が厳しいからかな、朝が弱い人がたくさんいるし」

B：「だとしても、それはさすがにひどすぎるよ・・・！」